

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

報告日：令和7年8月26日

名称	令和7年度第2回総合計画審議会
日時	令和7年8月25日（月）10時00分～12時00分
場所	大会議室
出席者	<p>【委員】</p> <p>別紙のとおり</p> <p>【事務局】</p> <p>市長、福田副市長、中村教育長、齋藤秘書室長、秋澤総合政策部長 益子行政経営部長、関口市民部長、青木保健福祉部長、杉山こども未来部長 竹澤経済部長、大場環境部長、柏崎都市建設部長、埴建築担当参事 北島上下水道部長、柿沼会計管理者、若林消防長、佐藤教育次長、 小太刀議会事務局長、湯沢危機管理監、湯澤選挙管理委員会事務局長兼監査委員事務局長 総合政策課：佐藤課長、金子課長補佐、青木主査、羽石主査、高木主任主事</p> <p>○ 開会（進行：佐藤課長） ○ 会長あいさつ ○ 市長あいさつ ○ 議事</p> <p>1 報告</p> <p>（1）総合計画策定に係る市民ミーティングについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かぬま未来ミーティング ・かぬま「かえる組」ワークショップ ・かぬまエコノミーティング ・U25 かぬま未来ミーティング ・外国人とのかぬま未来ミーティング <p>2 協議</p> <p>（1）Made in 鹿沼のまちづくり～鹿沼市の現状とこれから～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4班（5～6人/班）に分かれ、グループディスカッション（30分間）後、代表者が意見のまとめを発表した。 <p>【A班】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産量日本一である麻産業に力を入れるべき。 ・組子細工と金属加工品とのコラボなど、異業種を組み合わせる新たなものを生み出す。 ・鹿沼産木材は一級品。年輪が詰まっており、使い込むことでつやが出る。建具等に活用していきたい。 ・子育て施策として、こんにちは赤ちゃん事業を展開している。子育てをポジティブに捉えられる施策といえる。反面、休日保育など運営側の負担が大きい施策もある。

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

- ・ 駅前の開発。
- ・ 自治会などの地縁団体の衰退を心配している。今後、地域の力をどう保っていくかが課題。
- ・ 西北部中心に林業が盛んである。子どもの教育に力を入れるほど、大学進学や就職で首都圏など外に出てしまい、後継者不足になることがジレンマである。
- ・ 地域によっては、リーバスに乗るまでに30分以上歩かなければならない。既存の公共交通と地元独自のデマンドバスなどを組み合わせることで、利便性を向上させることができる。
- ・ 映画館付きのショッピングモールを誘致し、賑わいを創出したい。
- ・ 持続可能な鹿沼の確保。
- ・ 赤ちゃんから高齢者まで学べる生涯学習のまちを推進するべき。
- ・ 空き家などの既存資源を有効活用したい。
- ・ いっそのこと、「クセの強いまち鹿沼」というキャッチコピーで施策を展開してはどうか。
- ・ 鹿沼市には空港がないが、鹿沼空港と名乗り、面白い施策を展開するべき。
- ・ よそを受入れ進化する鹿沼市として、よそ者を受け入れる文化を打ち出しては。

【B班】

- ・ 学校再編後、廃校の利活用として、企業の研修所などを誘致するべき。
- ・ 子どもたちが少しでも外に出て活動できるような。
- ・ 地場産業の見学や体験をとおした移住定住施策を展開するべき。
- ・ 大人たちが鹿沼の良さに気付いていない。一人一人が理解し、子に伝え、さらに子が孫を育て親子三世代で住めるようなまちになってほしい。
- ・ 松原団地には、駅ができることを前提に引っ越してきた住民がいる。立地上、中心市街地から遠く、宇都宮市からも距離がある。何らかの交通手段を考える必要がある。
- ・ 駅前の複合施設について、観光案内所やコワーキングスペースを設けるべき。駅前に売店すらないのが現状。
- ・ 東武線の充実について、新宿への乗入便の増を望む。また、東京都心・羽田空港直通電車推進期成同盟会の要望はぜひ実現してほしい。
- ・ 県立富屋特別支援学校鹿沼分校は小中学校のみで、高校進学を機に市外に通学しなければならず、引っ越しを検討する家族もいる。高校まで設置して欲しい。

【C班】

- ・ 鹿沼市大改造論として、10年計画で検討したい。
- ・ 新鹿沼駅前一带の再開発や、新しい工業団地の整備、市域の7割を占める森林を利用した施策を展開するべき。これまでは、民間の動きに合わせたまちづくりを展開をしていた。これからは、市から大きな施策を展開してほしい。
- ・ 市は民間が納得するようなプレゼンテーションの能力を培うべき。
- ・ 新鹿沼駅周辺に何も無い。駅前にビジネスホテルを立てたいと個別に話をもちかけたことも

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

- あるが、採算が取れないと言われ断られた。
- ・終電が早いため、都内に勤務する人は帰宅の足がないため、住むことができない。
 - ・スーパーや薬局が乱立するような中途半端なまちになってしまう。
 - ・観光客の多くは新鹿沼駅を利用しており、宿泊施設がないことは弱点である。
 - ・森林をうまく活用するべき。例えば、スノーピーク鹿沼の周辺にアスレチック場の整備や、沖縄のジャングリアのように森林を利用したパークを整備してはどうか。
 - ・企業や大学とタイアップし、実証実験を兼ねた無人運転などのスマートシティ化を進めるべき。
 - ・具体的な施策を進めるために、税を集める考えをもつべき。

【D班】

- ・鹿沼そば認証制度は鹿沼市ならではの独自の制度である。
- ・音楽の好きなまちと言われていた。市政施行50周年を契機に「市民歌の集い」を実施し継続している。
- ・こどもの遊び場が不足している。猛暑により外では遊べない。花木センターに室内遊び場があるが、場所的に高台であり不便に感じることがある。同様の施設が平場に整備されてほしいというニーズがある。
- ・駅に土産物屋がない。ただし、駅の利用者のメインは学生と勤め人であるため、需要がないのも現実である。
- ・鹿沼発のスペースア朝6時台の便があれば、都心への通勤利便性が向上し、移住定住が増える可能性がある。
- ・栃木市、鹿沼市、日光市の交通網は充実しているが、足利方面との交通網が不足しており、地理的条件が悪い部分がある。
- ・自治会への加入率が悪く、大変危機的な状況である。自治会加入率向上の努力をしても、成果が実らない現状にある。
- ・自治会加入に関わらず、行政からの情報を受け取る手段はあるが、問題はコミュニティの形成である。地域活動など好きなこと同士でつながることはあるが、隣人同士のつながりが希薄である。
- ・自治会などのコミュニティが崩壊することで、施策の実現が難しくなる。市が自治会加入促進のための施策を打ち出す必要がある。

【個別意見】

(小林委員)

- ・自治会加入促進特別委員会を立ち上げ、加入率低下に歯止めをかけるよう取り組んでいる。
- ・コミュニティの中には自治会の存在や役割を知らない人がいる。
- ・自治会未加入者への情報伝達手段が不足している。

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

	<ul style="list-style-type: none"> ・市と協力体制を築き、自治会加入率向上のための取り組みを行いたい。 <p>(2) まとめ (中村会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員一人一人の発言から、日頃のアンテナの高さや活動の幅広さ、鹿沼市全体を考えていることがよく理解できた。 ・グループワークにおいて、一人一人の磨きがかかった発言が、委員同士で伝播し、さらに思考が磨かれていくことが垣間見えた。 ・事務局としてもヒントをもらえた。この審議会ですることには限界があるが、委員一人一人の考えがさらに洗練されたと感じている。 ・それぞれの班の意見から、あえて一つ取り上げると次のとおりである。 ・A班：生涯学習の概念が示された。子育てなどの施策繋がり、幅が広がっていく。 ・B班：一人一人の発信により、鹿沼市外との繋がりが形成されることが示された。 ・C班：エリアに分けた施策展開の意見が示された。 ・D班：コミュニティが形成されないことで、地域の繋がりが希薄になる問題について示された。 ・危機的状況は、強みのかけ合わせにより解決の糸口が見えてくるはずである。それが、「自分を磨き、みんなを磨き、鹿沼を磨く」ことに繋がる。 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回は10月29日（水）10時から鹿沼市民情報センターで開催。 <p>4 閉会</p>		
配布資料	資料1 次期総合計画策定の基本的な考え方について		
記録者	総合政策課 高木		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)			
公開・非公開の別	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">公 開</td> <td style="padding: 2px;">・ 非公開</td> </tr> </table> (公開の場合) 傍聴人数	公 開	・ 非公開
公 開	・ 非公開		
	0人		